



近畿地方整備局	配布日時	平成 27 年 5 月 21 日
資料配布		14 時 00 分

件名	<p align="center">国際物流戦略チーム「阪神港利用促進プロジェクト」 活性化セミナーを高松で開催 ～四国地方・中国地方との連携強化～</p>
----	---

概要	<p>国際物流戦略チーム^(※1)は、四国地方・中国地方の荷主・物流関係事業者を対象に、阪神港への集貨促進を目的とした「阪神港利用促進プロジェクト」^(※2)認定事業と「阪神港における貨物集貨事業」を紹介するセミナーを高松市で開催します。</p> <p>●日時 平成 27 年 6 月 25 日（木） 14：00～16：00</p> <p>●場所 香川県高松市浜ノ町 1-1 JR ホテルクレメント高松 3 階「玉藻 西」</p> <p>●主なプログラム</p> <p>I. 講演：「阪神港における国際コンテナ戦略港湾政策の意義」 II. 「阪神港利用促進プロジェクト」認定事業の紹介 III. 「平成27年度 阪神港の貨物集貨事業」の紹介</p> <p>※具体的な紹介事業、参加申込みについては、次頁以降をご覧ください。 ※報道関係者のセミナー取材・傍聴とも可能です。 なお、取材・撮影時は自社腕章等の着用をお願いします。</p> <p>(※1) 「国際物流戦略チーム」とは 陸海空にわたる国際物流のインフラ整備と活用に向けて関西の産学官が取り組んでいます。詳細は、以下のHPアドレスをご覧ください。 http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kbutsuryu/top.html</p> <p>(※2) 「阪神港利用促進プロジェクト」とは 阪神港を活用した独自性の高い国際物流サービスを国際物流戦略チームが認定し、事業普及・拡大を支援することで、阪神港の利用促進を図るものです。</p> <p>※本件は、近畿運輸局から近畿運輸局関係記者会向けにも同時配布しております。</p>
----	--

取り扱い	—
------	---

配布場所	<p>近畿建設記者クラブ 神戸海運記者クラブ 大手前記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ 神戸経済記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 和歌山地方新聞記者クラブ</p>
------	---

問合せ先	<p>【国際物流戦略チーム事務局】 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室 TEL 078-391-3102 室長 山田 昭光 課長補佐 藤本 光明 国土交通省 近畿運輸局 交通環境部 物流課 TEL 06-6949-6410 課長 杉本 昌弘 国土交通省 大阪航空局 空港部 関西国際空港・大阪国際空港課 TEL 06-6949-6209 課長 南 義人 公益社団法人 関西経済連合会 地域連携部 TEL 06-6441-0107 次長（インフラ担当） 西村 和芳</p>
------	--

「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー in 高松 ～四国地方・中国地方との連携強化に向けて～ 開催のご案内

このたび、陸海空にわたる国際物流のインフラ整備と活用に向けて関西の産学官で取り組む「国際物流戦略チーム」(本部長：森 詳介 関西経済連合会会長)は「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー in 高松 ～四国地方・中国地方との連携強化に向けて～を開催いたします。

阪神港はかつて世界有数の国際コンテナ港湾として、日本国内から貨物を集貨し、国際基幹航路に積み替えて輸送する役割を果たしていました。しかし昨今、東アジア主要港との競争が激化する中で、阪神港の基幹航路数は大きく減少しています。この状況を憂慮し、国としても昨年、阪神国際港湾(株)を港湾運営会社に指定するとともに、出資を行うことで国際コンテナ戦略港湾政策を強力に推進しようとしてきています。

国際基幹航路への接続を阪神港に戻していくことは、四国地方や中国地方の荷主企業や物流事業者の皆様にとっても、「選択肢の拡大」や「リダンダンシーの確保」「遅延リスク・荷傷みリスクの減少」といったメリットがあり、ひいては四国地方・中国地方に立地する企業の発展にもつながります。

本セミナーでは、阪神港への集貨促進を目指した「阪神港利用促進プロジェクト」認定事業と「平成27年度 阪神港の貨物集貨事業」をご紹介します。

これを機会に、阪神港にさらなる興味を持って頂ければ幸いです。
ご多用の折とは存じますが、ぜひご参加をご検討賜りますよう、よろしく願いいたします。

■日 時：2015年6月25日(木) 14:00～16:00

■場 所：JRホテルクレメント高松(香川県高松市浜ノ町1-1)3階「玉藻 西」

JR高松駅徒歩1分/ことでん高松築港駅より徒歩1分

■定 員：60名

■主 催：国際物流戦略チーム(本部長 森 詳介 関西経済連合会会長)

■後 援：四国国際物流戦略チーム、中国地方国際物流戦略チーム

■プログラム：

I. 講演「阪神港における国際コンテナ戦略港湾政策の意義」【近畿地方整備局】

II. 平成25年度・平成26年度「阪神港利用促進プロジェクト」認定事業のご紹介

①アシストスーツ(荷役支援機器)を利用した港湾荷役作業

【株式会社 辰巳商會】

②神戸⇄高松・小豆島間のカーフェリーを利用した外貿コンテナ貫輸送事業

【ジャンボフェリー株式会社】

③神戸⇄宮崎を結ぶ定期フェリー便による貨物輸送事業

【宮崎カーフェリー株式会社】

④阪神港と瀬戸内・九州諸港を結ぶ内航コンテナフィーダー事業

【鈴与海運株式会社】

⑤国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険

【A I U損害保険株式会社 西日本地域事業本部】

III. 「平成27年度 阪神港の貨物集貨事業」のご紹介

【阪神国際港湾株式会社】

IV. 名刺交換タイム(希望者のみ)

認定事業者との名刺交換の場としてご利用ください

※参加お申し込みは、申込書にご記入の上、**6月15日(月)まで**にFAXにてご返送ください。

お問い合わせ先：関西経済連合会 地域連携部 山根・鮫田 TEL 06-6441-0107 FAX06-6441-0443

【本セミナーで紹介する「阪神港利用促進プロジェクト」認定事業】

	事業名(事業者)	概要
1	アシストスーツ(荷役支援機器)を利用した 港湾荷役作業(株辰日商會)	荷役支援機器を開発し、港湾作業の労働負荷軽減や作業効率改善を実現することにより、生産性を向上させる。
2	神戸⇄高松・小豆島間のカーフェリーを利用した 外貿コンテナ貫輸送事業 (ジャンボフェリー株)	阪神港～四国方面への海上コンテナ貫輸送に定期カーフェリーを利用することで、高い利便性・経済性や環境に優しい輸送を実現。
3	神戸⇄宮崎を結ぶ定期フェリー便による 貨物輸送事業(宮崎カーフェリー株)	定期航路(神戸～宮崎)を利用して、高い利便性・経済性、CO2削減を実現し、阪神港への集貨・通貨の促進を図る。
4	阪神港と瀬戸内・九州諸港を結ぶ内航コンテナ フィーダー事業(鈴与海運株)	瀬戸内地域、九州地区の港と諸外国を結ぶコンテナ輸送を阪神港経由でおこなうために、阪神港～瀬戸内・九州地域を結ぶ内航フィーダー船を運航する。
5	国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険 (AIU損害保険株西日本地域事業本部)	貨物の保管・輸送中のリスクについて、地震・津波による損害も含めた幅広い補償を提供。

「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー in 高松
～四国地方・中国地方との連携強化に向けて～

参加申込書

ファックス宛先：06-6441-0443

公益社団法人 関西経済連合会 地域連携部 (担当：山根・鮫田) 行

日時：2015年6月25日(木) 14:00～16:00(開場 13:30)

会場：JRホテルクレメント高松(香川県高松市浜ノ町1-1)3階「玉藻 西」

JR高松駅徒歩1分/ことடன்高松築港駅より徒歩1分

*****当日は本申込書をご持参ください*****

会社名			
所属・役職名		所属・役職名	
氏名		氏名	
ご連絡先	TEL FAX	ご連絡先	TEL FAX

※会場準備の都合により、参加お申し込み期限は**2015年6月15日(月)**とさせていただきます。

※申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。定員60名に達した場合のみ、お断りの電話連絡を致します。受講票は発行いたしませんのでご了承ください。

※本状に記載頂いた個人情報につきましては、受付に必要な出席者名簿作成等、当該行事の運営管理の目的以外には使用いたしません。